

(別添7)

事業所名 グループホーム無量寿

## 2 目標達成計画

作成日：平成 23 年 2 月 12 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	入居者、お一人おひとりの思いや希望、意向を把握し、本当に望まれているグループホームでの暮らし方ができているのでしょうか。	職員全員が、入居者お一人おひとりの思いや、希望、意向を把握できる。	・これまでの生活史の把握や個別援助を行う中でのコミュニケーション、言動を傾聴することにより、本人の好みや意向の情報収集を行う。 ・毎月、入居者の思いや希望、意向を担当職員がモニタリングをし、毎月のカンファレンスで職員全員が状況を把握できるようにする。 ・現在取り入れているセンター方式の見直しを行い、家族の方のからも希望、意向を情報収集して新たに記入、または追加記入を行い充実を図っていく。 ・情報やアセスメントは、記録やカンファレンス等で職員全員が共有できるようにする。 ・これらをケアプランに反映させて、職員全員で統一した介護、個別の支援を提供する。	8ヶ月
2	13	職員研修を充実させたい。	内外の研修に参加することで、ケアの統一と向上を図ることが出来る。	・外部への色々な研修に参加する。 ・内部研修で事例発表を行う。	8ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。